



～年長組へ向けて～

年中クラスでの生活も残り少なくなり、いろいろな場面で年長組に進級することを意識し、期待を持って生活を送っています。先日は「年長さんありがとうの会」があり3クラスそれぞれ年長さんが行ったお遊戯やオペレッタを発表しました。練習の時には年長さんのように腕をしっかり伸ばしたり、体を大きく動かしたりして練習を進め、当日はどのクラスも一番上手に発表し、年長さんに喜んでもらうことができました。

学年集会ではクラスごとにダンスの出し物を練習し発表しています。振りや隊形移動も短い練習期間で覚え、楽しんで発表をすることができています。発表をしないクラスはお客さんになり、静かに座って発表を見たり先生の話をしっかり聞いたりして集会に参加しています。

製作活動では、新入園児のお友だちにあげるプレゼント作りを行いました。「小さいお友達に優しくしたいな」「小さいクラスのお友達に会えるのが楽しみだね」と新入園児のお友だちの入園を楽しみにしながら先生の説明をよく聞いて製作活動を進めることができました。



～跳べるようになりたいな～

体操教室では今、縄跳びの練習を行っています。最初は縄を回す事も難しかったのにたくさん練習を重ねて、少しずつ跳べるようになる子が増えてきました。そんな中、年長組さんの縄跳び大会を見学しました。おゆうぎ室はとても静かで集中している様子が伺えました。どのクラスの年長組さんのお兄さんお姉さんもなわとびがとても上手で、みんな食い入るように見ていました。お部屋に戻ってから、「僕も年長さんみたいに跳べるようになりたいな。」「年長さんになる前に前跳び 10回は跳べるようになる！」と目標ができたようで年収に励む姿が見られました。お外遊びの時間にも縄跳びをやりたいと言ってくるお子さんも多く、年長さんの姿がとてもいい刺激になったようです。



～リズムに合わせて楽器あそび～

2月に行われた音楽教室発表会が終わり、発表の練習を見ていた子ども達は楽器に興味津々。そこで、各クラスで楽器遊あそびを行いました。

「きのこ」や「バスごっこ」のお馴染みのうたに合わせて手拍子や膝をリズム良く叩き、元気な声で歌いながら取り組む姿が見られました。そしていよいよ楽器に挑戦！発表会で使用した合奏曲、あやめ組は「勇気 100%」さくら組は「おおかみなんてこわくない」すみれ組は「紅蓮華」をカスタネット、タンブリン、すずの3種類の楽器で演奏しました。また、音楽教室のお子さんは先生の代わりに前に立って教えてもらいました。「素敵な音が鳴るね！」「色々な楽器があって面白いね！」と活動を通して笑顔がたくさん溢れていました。

今回使用した3種類の楽器の他にもたくさんの楽器に触れて、今後も楽しく楽器あそびをしたいと思っています。

